

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の避難訓練の際に職員が避難用滑り台を使用しての模擬訓練を行っているが、回数が少なく新入職員など避難用滑り台の使用方法を習熟していない職員が増えている。	職員に避難用滑り台の使用方法を習熟させるなど、建物二階からの災害時の避難を速やかに出来るようより細やかな避難誘導マニュアルを作成する。	避難誘導及び避難用滑り台の使用方法等を採用時研修の研修内容に盛り込む。 一階、二階の避難誘導マニュアルを個別に作成し、より細やかな避難訓練を行う。	8ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。